自治体、交通事業者等の連携による公共交通に関する 学習機会提供の仕組み

〜地域における公共交通教室普及促進プロジェクト〜 平成20年度地域公共交通活性化総合プログラム

宮地岳志(㈱パイタルリード) 榊原弘之(山口大学大学院) 秦日出海(国土交通省中国運輸局企画観光部)山崎直和(山口県地域振興部交通運輸対策室) 西村智明(㈱パイタルリード)



仕組みができてからの実績 による小学校(19が、実際学校(19が、実際学校(19が、実際学校(19が、実際学校(19が、実際での開催、大学的市、学師市交通制による小学校(2段)での開催、大下関市、サンデン交通を式会社、ブルーライン交通を式会社による一小学校(3校)での開催

公共交通教室とは

バスや鉄道などの公共交通及びそれに関係する社会問題について、小学生、 高齢者を含む地域住民が、公共交通事業者、地方自治体などの主催者と共に 学ぶことです。これにより、参加者の公共交通に関する意識の向上、主催者と 参加者との結びつきの強化を目指しています。そして、それらを基盤として最終 的な目標である、各自による積極的な公共交通利用、各種主体の自発的、かつ 主体間の連携が図られた利用促進策が実施されることを期待するものです

公共交通教室のねらい

●地域住民(参加者)にとって・・・

●交通事業者にとって・・・

本 近神 学者にいるという社会的意義を 広 大 交通教室は、自分たちが地域の移動を確保しているという社会的意義を 広 く P できる場となります。直接地域住民と触れ合い、利用者の意見を聞くこと によって、新たな改善点を発見できます。また、地域住民の期待を肌で感じ、これまで以上に自身の仕事に誇りを持てるようになるかもしれません。

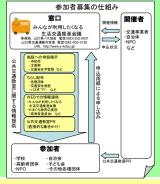
●自治体にとって・・・ 公共交通教室は、地域の公共交通の主な関係者である地域住民、交通事業 者及び自治体が、利用促進を主眼に建設的に様々なことを話し合う良い機会と 名及い日海体か、利用促進を王眼に建設的に様々なことを詰し合う良い機会と なります。自分体が行っている公共交通及びそれに係わる施策について、住民 の生活などと関連づけて説明することにより、自分のこととして考えてもらうきっ かけになります。 また、公共交通教室を公共交通の施策体系の中に位置づけて実施することに より、既存の施策との相乗効果が期待されます。

教室開催の仕組み 資料やグッズの準備 約1週間前 クイズや時刻表等の資 料、体験グッズ等を用意 交通事業者等への 協力依頼 教室の 数室のプログラム例 学習 プログラム 準備 申込用紙を元に、 学習プログラムの 詳細を決定 作成 協議の 海学 プログラム、資料等の 最終確認 教室設営、進行、指 導、体験補助等 教室の 教室 お由し込み 参加者 参加人数、日程、希望内容等を申込用紙に記入して申し込む 運営補助 参加者の集合・解散、進行・指導等の補助 青文字は、参加団体様のご参 加・ご協力が必要な事項です。 教室の その他、県・市町村・運行事業 倉等で行う高語です。 評価 教室終了後 アンケートの記入 今後の参考とするため アンケートへのご協力を お願いします フィードバック 例1)標語コンテスト→車内、公共施設等への展示 例2)参加者から提案された施策の検討、実現

バス路線沿線における モデル教室開催

協力:防長交通株式会社





工程印页	分類	HB	用夹印筒	91.15	教材、資料
0.97	学習の導入	■連絡会響 ■中島中間について ・中島に代えないであるなどー間に発生したいと思います。 ・中島に代えないであるなどー間に発生したいと思います。 ・中島に代えないであるなど、どもなりようす(1つの写真の)も1つを図 より	5 97	*61	() > 4 × 8 – 1
25.9	東京加勢、河南省延出加勢、平 石子出勢	* One of the control	20.9	事務時 交通事業者	②バス事業 ②アイダメデード日本 エタイタルを大力で 2074年度の 2074年度の
25 St	Presint	は本語が必要である。 サイズの100円(のイス部の名間をかっておすかで「現実を出かる」 取締結、前等はついて 取締結、前等はついて サイズは、前がよいではないできまった。 サイズは、前がよいではないできまった。 サイズは、前がよいではないできまった。 サイズは、前がよいではないできまった。 サイズは、方がよいではないできまった。 サイズは、このページでは、カード、ことでは、カルド・(収集を出かる) サイズは、このページでは、カード・(収集を出かる)	10 9	*81	524×191
40.9	ライズの復習と質問タイム	■公共交通教室で学んだことに関するタイズ (4 間)	1.9	981	S>4×991
69	超想発表 様子配念品積を及び発展	 児童の代表型による感想発表(高齢者疑別推験な長、バスカード推験1名、車椅子推験1名) 運輸支助長より児童代表者に移了起き高校与とおいさつ 	5.97	年長15 年長15	信仰念品 (ベー フト)
69	税業終了		-	-	-
	信略、作品募集について	■破職の設明 ・児童女が保護者: 北京の人と考えより (公弁交通教室に関するケイズ、利用税者等) ■ベス利用税者に関する情報の作品事業 ・発養者等: バスにちなんだ賞品 (バスカード)		相任教諭	①信軽シート ②標路コンテス 副
	教室の感想能入	■KREA		相任歌曲	87ンケート44

公共交通の利用促進を目指します



鉄道沿線における モデル教室開催

協力:錦川鉄道株式会社





